

平成28年7月31日執行

角田市長候補者選挙公報

角田市選挙管理委員会

角田市の明日のために 攻めの行政で 新時代を開きます。

大友喜助の経歴

- ▶昭和25年10月21日角田市小坂生まれ(満65歳)。東田町在住。
- ▶角田高校(S44)、東北福祉大学(S50)、福島大学大学院(H7 地域政策修士)
- ▶昭和55年4月角田市職員。福祉事務所、税務課、社会教育課、企画財政課、下水道課、商工観光課、健康長寿課、企画課を経て平成20年6月総務部長で退職。
- ▶平成20年8月10日第6代角田市長に就任。「人と地域が輝く田園交流都市かくだ」を掲げ、子ども医療費無料化、学校施設耐震化、学校給食センターはじめ特別養護老人ホーム、こども図書館、住社橋、仙南グリーンセンター、かくだ田園ホールなどの整備、防災土養成、農地集積、お見合い大作戦、「角田3め」の普及、企業誘致、東日本大震災からの復旧・復興などに取り組んだ。

重点公約

- 1. 「ひと」を大切にします。**
 - ▶子育て支援のため【新保育所整備、待機児童解消、保育時間の延長、保育料軽減、子ども医療費無料化拡大】▶若者支援のため【婚活支援、若者向け住宅地分譲、子育て支援住宅の整備、マイホーム建築費補助拡大】▶健康長寿のため【健康ウォーキング、人間ドックの実施、介護施設の充実】
- 2. 「まち」を元気にします。**
 - ▶魅力あるまちのため【JAXA 連携「学び観光」、伊達歴史文化の観光、郷土資料館周辺のまちなか交流拠点整備、角田の5つの「め」の充実・PR】▶交流人口拡大のため【賑わいの交流拠点「道の駅」の整備、「総合スポーツ公園」と「かくだ田園ホール」を舞台にした賑わいのまちづくり】
- 3. 「しごと」をつくります。**
 - ▶農業の振興のため【農業経営の法人化推進、新規就農者支援、園芸作物の推進】▶商業の振興のため【起業家支援、商業活性化事業支援】▶工業の振興のため【新たな工業用地の整備、企業誘致】
- 4. 「おかね」を大事にします。**
 - ▶市長給与の20%削減継続、職員人件費の適正化▶税外収入の増加、施設使用料の増加▶基金の適正規模維持、市債発行の適正化▶行政計画に基づく成果重視の事業実施



大友喜助

おおとも 喜すけ

ストップ！ 無駄遣い 道の駅建設 反対！

次世代の子供たちに
多大なる借金を残しては
ダメです！

プロフィール

- ・昭和28年4月1日生まれ。
- ・角田生まれ。角田育ち。
- ・母子家庭に育ち、奨学金で大学まで学ぶ。
- ・角田に恩返しをするために市役所に入る。
- ・東北大学経済学部卒業。
- ・元角田市総務部長。
- ・妻と二人暮らし。
- ・モットーは、「七転八起」

『ふるさと、革新』

市民が主役の誇りと愛着がもてるまちをつくります。

私の

ひとづくり・人材育成

- 児童生徒の学力向上対策と低所得家庭の学習支援に取り組みます。
- 保育環境を改善するため、待機児童の解消、保育料の軽減と保育時間を延長します。
- 土地購入の補助等、若者の移住・定住対策に取り組みます。
- 若者の定住に向け、奨学金の返済免除制度を導入します。
- 多くの女性がまちづくりに参画できるように環境を整備します。
- 県と連携し、小中学校と協力し角田高校を盛り上げます。

産業といきがい

- 企業誘致を進め、雇用拡大と若者定着を図ります。
- 意欲ある農業者と担い手を支援し、再生産可能な農業振興に取り組みます。
- 国・県と連携し、商工業振興を図ります。
- 市民と協働で地域資源を活用したまちづくりを進めます。

公約

市民が主役の政治・行政

- 市民の話をよく聞き、親切的な市政にします。
- 市長、副市長の給与を削減します。
- 街づくりに重要な計画は、全て情報公開します。
- 市民主役のまちづくりのため住民投票制度を導入します。

健全財政の維持

- 地域産業の活性化のための税金投入を行います。
- 市の借金は、次世代負担を減らします。
- 行財政見直しで財政健全化を図ります。

暮らし

- 介護の負担を減らす仕組みづくりに取り組みます。
- 県南中核病院までのデマンドタクシーを運行します。
- 阿武隈急行線の増便・快速化に取り組みます。
- 所得に関わらず、子ども医療費の無料化を18歳まで拡大します。
- 学校給食費の補助を増額します。



木村しんいち

さあ行こう 未来を変える あなたの一票

7月31日(日)は、 角田市長選挙の 投票日です。



みんなの一票大切に！

